Application No.: 09/925,439 Docket No.: N9450.0024/P024

EXHIBIT 1

(株) D&Mホールディングス

JUN 0 2 2004

Technology Center 2600

特開平 3-62354 (3)



用ターンテーブル(11)に押圧する為のテャック部 計(16)が取けられており、政チャック部計(16) は、第1回の0~0′における断面回の第3回に 示十四く、クランプ被(17)に回転自在に遊説され ている。前記クランプ訳(17)はクテンプ機構(14) のカバー(18)に軸(19)を中心に回動可能に支持さ れ、汝クランプ機構(14)の回動変位に応じて昇降 十る様に成されており、前記クランプ被拝(<u>14</u>)を 国島変位させる際にティック部材(16)が回転トレ ィ(ヨ)に複笑することにより前記クランプ機構(ユ J)の回動変位が服告されない様にはされている。

ところで、回転トレイ(<u>3</u>)の C D 放武部(5)が形 成されていない戸登55(20)と足形状の中央55(21) とは、後秋的にアナログ信号が温度されたレコー F盤(22)を支持する為の支持部となり、前記CD **集量器(5)より1段高く戻されており、その支持** 部の全部あるいは一部には、レコード数(22)を保 持すると共に、レコード型(22)の証動を低収する 為の称弾性を有する機関やゴム風のマット(図示 せず)が贴着される。そして、センターシャプト (2)社回転トレイ(3)の上面より突出して形成され ており、その径はレコード整(22)の中心孔に応じ

また、キャピネット(1)には、垂直軸(23)を中 心に水平回動可能に支持されていると共に、水平 軸(24)を中心に垂直回動可能に支持されたトーン アーム(25)と、流トーンアーム(25)の先端に設け られた針吹のカートリッジ(25)とから収るピック アップ技術(27)が盈けられている。

次に前述の如く構成されたCDオートチェン ジャー英雄の使用方法に付いて型明する。

まず、CDを再生する場合は、再生するCDの 枚数に応じて1~5枚のCDを回転トレイ(3)の CD胺試験(5)に蔵屋する。この場合、クランゴ 推携(<u>14</u>)を第1回の1点鉄線に示す加く、前配C D 載載部(5)の位置から避ける根に亦再生位置に 回動しておき、全てのCD畝置部(5)にCDが紋 微出來る様にしておく。そして、茨黛のCD製匠 部(5)にCD(4)を載載したら、制配クランプ級株 (14)を第1回の実験に示す再生位置に回動する。

ここで、 寂記クランプ集構(<u>)4</u>)のテャック部材(1 6)は、第2回に示す如く、下面がCD値距弧(5) に載量されたCD(4)の上页より高い位置になる 被に配置されている。また、再生失世(<u>16</u>)は依 2 個国示の如く、下降されているので、貧温クラン プ級構(14)が再生位置に変位されている状態で おっても回転トレイ(点)を回転することが出来 る。その為、再処するCDを選択する場合は、前 記クランプ被称(14)を将生位置に変位させた状態 で回転トレイ(3)を回転させ、CD食量簿(5)に根 世された房里のCDセ再生装置(<u>10</u>)により再生が 可能な再生位置をで移動させる。この場合、モー ク(7)も遠尾し、ブーリー(B)を回転させれば、決 ブーリー(8)の回転がベルト(8)を介して回転トレ イ (ス)のリム(6)に伝達されるので、鉄回転トレイ (3)を回転させることが出来、所望のCDを再生 位置をで移動させることが出来る。

所望の C D が再生位置せて移動されると、次に 再生装置(10)の上昇を行う、前記再生装置(10) は、シャフト(15)を図動軸として第2図の矢印人 方向に切動することにより上昇され、その上昇が 進むと、やがて、CD用ターンテーブル(11)中央 の突出部がCD(4)の中心孔(44)に神欠され、改 CD(4)が前記CD用ターンテーブル(11)に収置 された状態になる。 富配丼生装置(<u>10</u>)は、更に上 **朴され、CD(4)の上面がチャック器材(16)の下** 面に当後された状態文で上昇された後、宿記再生 英型(<u>10</u>)の上昇は停止される。この状態におい て、CD(4)はCD截載昂(5)から意図されている と共に、チャック部材(18)によりCD用ケーン テーブル(11)上に圧着保持されている。その為、 スピンドルモータ(28)を通電し、前記CD用ター ンテーブル (11)を回転させるとCD(4)の回転が 行われるので、光ピックアップ(12)により前記C D(4)を将生することが出来る。

したがって、再生效量(10)を降下させておき、 同報トレイ(<u>3</u>)を回転してCD軟散部(5)に執便さ れたCD(4)を再生仪置まで移動させた後、前配 再生装置(<u>10</u>)を上昇させ、前足CD(4)をCD用 ナーンテーブル(11)上に圧着保持することを繰り

(族) D&M ディングス

No. 3402 P. 8

特局平 3-62354(4)

返し行うことによりそれぞれのCD製業部(5)に 載載された複数のCDを原次再生することが出来 る。

一方、レコード生を再生する場合は、クランプ操作(14)を非存生位置に図動し、レコード数が装置される位置から送ける。そして、レコード数(22)の中心孔をセンターシャフト(2)に挿入して設レコード数(22)を回転トレイ(3)に教置する。ここで、存生装置(10)は資配クランプ機構(14)を非存生位置に函動させる以前に下降する様に成されているので、前記クランプ機構(14)を非再生位置に図動した状態において、回転トレイ(3)を回転することが出来る。

したがって、回転トレイ(3)を回転し、レコード盤(22)を回転させると共に、トーンアーム(25)を回動し、カートリッジ(26)によりレコード盤(22)をトレースする状態にすれば、ピックアップ級 (27)により察認レコード数(22)を再生することが出来る。

尚、レコード型(22)を回転させる際の回転トレ

イ(3)の回転は、再生するCDを選択する際に筋配回転トレイ(3)を回転させる駆動域となるモータ(7)により行われる。

また、回記トレイ(点)のCD収置部(5)は、レコード盤(22)が収置される支持部より一段低く形成されると共に、前記CD収置部(5)の段数は、CDの序みより大であるので、CDを前記CD収置部(5)に収置した状態で前記回転トレイ(点)にレコード盤(22)を収置することが出来る。

(1) 発明の効果

以上述べた如く、木丸明に依れば、複数のCDが観覚され、再生するCDを選択する際に回転させるトレイを、レコード盤を観覚するレコードブレーヤのターンテーブルとして兼用することが出来、レコード重も再生出来る全く新規の回転型のCDオートチュンジャー英麗が提供出来る。

4.図面の領単な説明

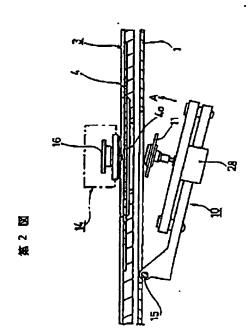
第1関は本発明の一実施例を示す平面版、第2 図は第1関の再生获量の変位の仕方を説明する為 の部分断面図、第3図は第1関の〇一〇'におけ

る断面図である。

主な図書の説明

(2)…センターシャフト、 (3)…回転トレイ、(5)…CD放産部、 (7)…モータ、 (10)…再生 装置、 (14)…クタンプ機構、 (20)(21)…支持器、 (27)…ビックアップ機構。

出国人 宣符电极作式会社 代理人 弁理士 回野 阜 斛 外2名





English Translation of the reference of Imai et al (JP 03-062354 A)

We are enclosing the related portions (Part A and Part B) of the RECEIVED reference of Imai et al (JP 03-062354 A), for your reference.

Technology Center 2600

Page 3, right upper column, lines 12-20 (Part A)

--Firstly, in a case where it going to reproduce CD, in response to the sheet numbers of CD to be reproduced, CD having from one (1) sheet to five (5) sheets is mounted on a CD mounting portion (5) of a rotation tray (3). In this case, a cramp mechanism (14), as shown in one -dot chain line in Fig. 1, is rotated to a non-reproducing position to avoid from a position of CD mounting portion (5) and it is enable to mount CD on all of CD mounting portions (5). And after CD (4) has mounted on the desirable CD mounting portion (5), the damp mechanism (14) is rotated to the reproducing position shown in a real line in Fig. 1.--

Page 4, right upper column, lines 10-16 (Part B)

-- Items of effects of the invention

As stated in above, according to the present Invention, the tray, on which a plurality of CD are mounted and being rotated during the selection of the reproduced CD, can serve as the turn table of the record player on which the record disk is mounted, and it can provide a new rotation type CD automatic changer apparatus wherein the record disk can be reproduced —.